

## 第 495 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2023 年 2 月 7 日（火） 13 時 30 分～15 時 20 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 実務対応報告公開草案「グローバル・ミニマム課税に対応する法人税法の改正に係る税効果会計の適用に関する当面の取扱い（案）」【公表議決】
- (2) 国際的な税制改革に関する IAS 第 12 号への修正案への対応
- (3) リースに関する会計基準の開発
- (4) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

本企業会計基準委員会は、新型コロナウイルス感染症への対応として、一般の傍聴は Zoom ウェビナーを利用して実施した。

## IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 実務対応報告公開草案「グローバル・ミニマム課税に対応する法人税法の改正に係る税効果会計の適用に関する当面の取扱い（案）」【公表議決】

中條常勤委員及び加藤専門研究員より、実務対応報告公開草案「グローバル・ミニマム課税に対応する法人税法の改正に係る税効果会計の適用に関する当面の取扱い（案）」の文案（「コメントの募集及び公開草案の概要」の文案を含む。）について説明がなされ、審議・採決が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって実務対応報告公開草案「グローバル・ミニマム課税に対応する法人税法の改正に係る税効果会計の適用に関する当面の取扱い（案）」を公表すること、並びに 2023 年 3 月末までに本公開草案を最終化する必要があることから、その重要性及び緊急性を勘案し、公開の期間を短縮することが承認された。

- (2) 国際的な税制改革に関する IAS 第 12 号への修正案への対応

山口常勤委員及び花澤専門研究員より、2023 年 1 月に国際会計基準審議会（IASB）から公表された公開草案「国際的な税制改革－第 2 の柱モデルルール（IAS 第 12 号の修正案）」に対する ASBJ の対応案及びコメント・レター文案について説明がなされ、審議が行われた。

- (3) リースに関する会計基準の開発

川西委員長及び牧野アシスタント・ディレクターより、企業会計基準公開草案（企業会計基準第 13 号の改正案）「リースに関する会計基準（案）」（本文）の文案、企業会計基準適用指針公開草案（企業会計基準適用指針第 16 号の改正案）「リースに関する会計基準の適用指針（案）」（本文）並びに（設例（リースの識別を除く）及び参考）の文案及びリース会計基準等の改正に伴い改正又は修正が必要となる可能性がある次に示す基準等の改正案について説明がなされ、審議が行われた。

- ① 「固定資産の減損に係る会計基準」
- ② 企業会計基準適用指針第6号「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」

#### (4) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

紙谷副委員長、伊藤専門研究員及び山本専門研究員より、ステップ2を採用する金融機関における貸付金に関する手数料の取扱い及び償却原価の償却方法、並びにステップ3における金融保証契約の発行者側の取扱い（金融保証契約の定義及び測定取扱い）について説明がなされ、第194回金融商品専門委員会（2023年1月31日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上